

第28卷・第4号

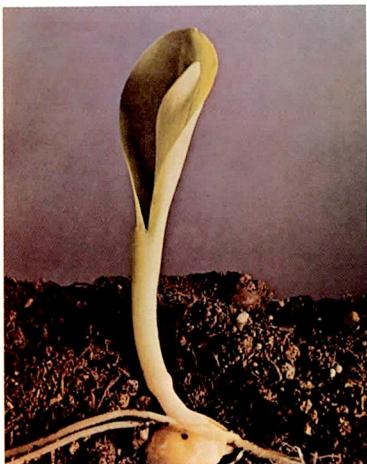
昭和28年5月15日第三種郵便物認可

昭和55年4月1日（毎月1回1日発行）

# 牧草園藝



# F<sub>1</sub>トウモロコシの生育障害・主要病害



健全なF<sub>1</sub>トウモロコシを  
育てよう！

## ① 肥料ヤケ

- ・幼苗は葉先から黄変し、枯死する。
- ・N, K<sub>2</sub>O肥料の多用、降雨後の旱ばつ時に多く発生する。
- ・基肥は塩安・硫安を避け、N: 8 kg/10aにとどめ、残りは分施する。

## ② 土壌pHが低くすぎる

- ・植物体は萎縮し、葉に赤紫色のスジがはいる。
- ・土改剤(石灰)により土壌pHを5.5以上に矯正する。

## ③ 黒穂病

- ・最初は灰白色であるが、後に黒変・裂開し、胞子を飛散する。

## ④ スス紋病

- ・雄穂抽出後、主として下位葉から発生する。
- ・病徵は葉脈を越して、スジ状になり、罹病葉は褐変化していく。
- ・冷涼・多湿条件下で多く発生する。

## ⑤ ゴマ葉枯病

- ・ゴマ粒のような、褐色斑点が植物体全体に発生する。
- ・温暖・多湿条件下で多く発生する。